

\\ 意外とカンタン //



網戸のセルフリペアに挑戦



網戸は日光や経年劣化で穴が空いたり、ペットや小さいお子さんがいると、誤って破れたり。でも、張替えは難しそう…と思われるかもしれませんが、意外と簡単にできるんです！というわけで、張替えにチャレンジしてみよう！

網戸を張り替えよう
夏場の蚊などの虫が多くなるその前に、網戸を綺麗にしておくで安心！

まずは材料調達、ホームセンターへGO♪

用意するもの

Supply

網押さえゴム ▶
(7mで約230円)



はさみ



ローラー (約350円)
こんなパッケージ /



カッター



マイナス (一)ドライバー
※小さめのもの



網戸
張り替え網 ▶
(1畳で約400円~)

網押さえゴムの色は網に合わせるのが一般的。

押さえゴムを選ぶ

網戸の押さえゴムは窓の種類によって太さが異なります。古いゴムを一部切り出して太さの見本にすると便利。ちょうど良い太さがなければ、太めのものを選びます。

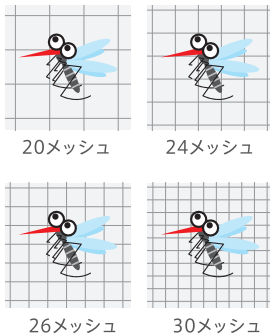
※掲載の金額はNET情報の金額です。(2023.6月調べ)

材料はどれを選ぶ？

Style

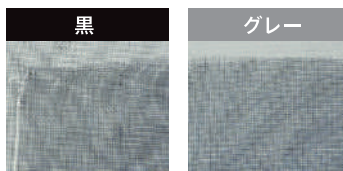
網の目の大きさ

メッシュ数は1インチの間に何本の糸が入っているかを示しています。防虫には、メッシュの数字の大きいものを選びましょう。



! 網の『目の大きさ』と『色』を意識しよう!

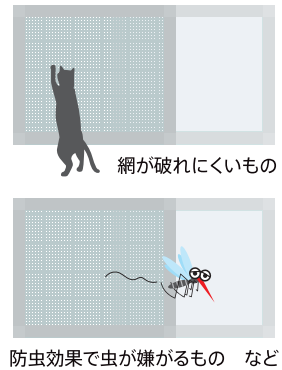
網の色



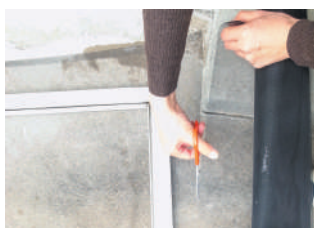
■見通しが良い
黒は網戸を通して室内から外が綺麗に見通せます。

■目隠し効果有り
外からは中が見えず、内側からは外が綺麗に見えます。

! 機能性にも注目!



③ 網を枠に合わせて大きめに切る



新しい網を網戸の枠の上に広げ、余裕を持たせ大きめに網をはさみで切っていきます。

② 古い網を取りはずす



押さえゴムが取れたら、網を取り外します。

① 押さえゴムを浮かせる



古い押さえゴムの角にマイナスドライバーを差し込み、押さえゴムを浮かせて引っ張ります。

いざ、作業スタート!

Check!

ローラーの形状を確認しよう!



ローラーの先端が長い方を網戸本体の外側にくるようにしましょう。内側に長い方がくと網が破れてしまうことがあります。

④ 押さえゴムをサッシの隅に押し込む



隅から5センチ余るようにしてサッシの短辺側の隅に押し込んでから、残りの5センチ部分を長辺側へローラーで押し込みます。

Labo's Technic!



あとの工程を楽にするコツ

3センチ程度に切ったゴムのピースをいくつか作り、網を仮止め。網はできるだけピンと張って、短辺に1ヶ所・長辺に2ヶ所程度でOK。

網が斜めにならないように大きめのクリップで周囲を軽く止めておくとズレにくくていいよ!



⑤ 枠にそって短辺側から押さえゴムを押し込む



長い方の押さえゴムを押し込んでいきます。

Labo's Technic!



キレイに張るコツ

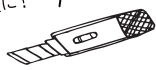
ローラーを転がす手と反対の手で、網を引っ張りながら押さえゴムを押し込んでいきます。

⑥ 押さえゴムが一周したらカット



押さえゴムが一周したところで押さえゴムをカットします。

ゴムまで切らないように/ ゆっくり慎重に!



⑧ 余分な網をカット



押さえゴムを押さえ終わったらカッターで余分な網をカットしていきます。

⑦ カットした押さえゴムを押し込む



押さえゴムは、少し短めにカットして、ちょうどぐらいの長さです。

Labo's Technic!



上手く仕上げるコツ

仕上がりがきれいに見えるように、網は押さえゴムのきわをギリギリにカットします。

Completed!

たいへん
よくでき
ました

